

山武市 学校評価(自己評価)結果公表シート 様式

山武市立鳴浜小学校

1 学校の教育目標

「しなやかな心の強さをもつ 鳴浜っ子の育成」 ～大切な自分 大切なあなた～ 『わ』 合言葉:わあい あいさつ ありがとう いいところ
--

2 本年度、重点的に取り組む目標や計画

1 豊かな心→自他の命と人権を大切にし、規範意識を身に付ける共に自ら進んで挨拶ができる児童を育成する。 (発達段階に即した豊かな心の育成・道徳授業の充実による道徳的実践力の育成 児童・保護者・教師アンケート該当項目85%以上)
2 確かな学力→一人一人の実態把握やICT機器の効果的な活用を通じて、児童にとって「わかる授業」を実践、個々の課題や習熟度にも視点を向けた授業実践に取り組む。 (児童にとって「わかる授業」の実践・個に応じたICT機器の活用 全国学調【国語・算数】で県平均越え、保護者、教師アンケート該当項目85%以上)
3 安全・安心な学校→いじめの早期発見・早期解決に努め、児童の実態に即し児童の悩みや相談事に対応した学級経営の充実を図る。 (生徒指導共通理解事項による情報共有・教育相談及び面談・アンケートの実施 児童アンケート該当項目85%以上)

3 評価項目の取組状況と達成状況

評価項目	結果	理由
豊かな心	B	アンケートの該当項目の中には、児童、保護者、教師の数値に大きな差異があるものもあるが、目標値と同等度の結果を得ることができた。
確かな学力	C	全国学調の結果、国語において平均正答率を下回った。保護者、教師アンケートの結果も85%を下回った。
安全・安心な学校	B	打合せ等を活用し、生徒指導共通理解事項による情報共有を行い、早期対応に努めた。また、特別な配慮、支援が必要な児童についても情報を共有し、個々の悩みや相談事に組織で対応できるように努めた。しかし、児童のアンケート該当項目の平均値は86.3%であり、目標値は達成できたものの本校の課題であることが明確になった。

4 学校評価の総合的な評価

評価	理由
B	重点項目を概ね達成できた。「確かな学力」については、やや平均正答率を下回ったものの改善に向かっている。「安全・安心な学校」については、児童の悩みや個々の課題について、適切な対応ができるように組織体制を整えとともに職員の指導力の向上に努めていく。

※3と4の項目の評価結果の内容

S	目標を十二分に達成し、期待をはるかに上回る成果をあげた
A	目標を十分に達成し、期待された以上の成果をあげた
B	目標を概ね達成し、期待された成果をあげた
C	目標の達成が不十分であり、期待された成果に及ばなかった
D	目標を達成できず、通常で得られるはずの成果が得られなかった

5 今後の取り組むべき課題

課題	取り組み方法
時と場に応じた挨拶の励行、発達段階に応じた規範意識の習得	学校、学級経営の中で挨拶の大切さを指導し、率先して気持ちのよい挨拶をすることを励行する。また、児童の発達段階に応じて道徳教育の充実を図り、個々の人権を大切に、学校生活や社会のルールを守る規範意識を高める。
児童の学びが深まるような授業改善と特色のある教育活動の推進	一人一人の実態把握を行い、個々の課題や習熟度に合わせた「個別最適な学び」に向けた授業実践、指導体制を確立する。ICT機器の効果的な活用や体験型の学習を取り入れ、児童にとって「わかる授業」を実践する。
職員が児童一人一人に向き合う時間の確保と児童の悩みや課題に適切に対応できる指導力の向上	業務や行事を精選し、児童一人一人に向き合うための時間を確保できるようにする。児童の日々の悩みや学校生活でのトラブル、個々の課題について、組織的且つ適切に対応ができるように、職員間の連携、教員の指導力の向上を図る。